

書道コンクールのようす(第19回)

審査会

審査員の先生方が丁寧に審査しました。



表彰の様子

コロナ禍で表彰式・展示会が中止となったため、特別賞に入賞した児童・生徒を対象にJA横浜の役員が学校へ出向き、個別に表彰を行いました。



(令和4年度)第20回 JA横浜 書道コンクール作品募集

横浜市内小・中学校在籍児童・生徒対象

応募希望連絡 令和4年5月12日まで

応募期間 令和4年6月3日まで



JA横浜は、青少年の健全育成を目的に多くの活動を展開しています。この書道コンクールは、書写教育の一端を担い児童・生徒の書道に対する興味・関心の向上をはかるとともに、地域に根づく活動として横浜市教育委員会後援のもと、平成15年度から開催しています。昨年は市内の小・中学校189校から3,005点にのぼる作品が寄せられました。令和4年度も作品を募集いたします。*詳しい応募方法は内面をご覧ください。

第19回書道コンクール特別賞受賞作品



三年 莊嚴な自然
大日実結

青山学院横浜英和中学校 3年 大日実結



二年 連地携域
福田萌乃

鶴志田中学校 2年 福田萌乃

六年 の四季
花季
斎藤結衣

大田小学校 6年 斎藤結衣

二年 きずな
星野瑛斗

日野小学校 2年 星野瑛斗



今年も素敵な作品をお待ちしています



② 今年の課題ではありません。

JA 共済の地域貢献活動

JA横浜

みんながHAPPY! やるJAの横浜!

©2017 JA-KYOSAI

本取り組みはJA共済連地域・農業活性化積立金を使用して活動しています。

(令和4年度)第20回JA横浜書道コンクール

応募資格

- 横浜市内の小・中学校に在籍の児童・生徒とします。
- 1校あたりの応募点数は、小学校は半紙・条幅あわせて60点まで、中学校は半紙・条幅あわせて30点までとし、同じ児童・生徒が半紙・条幅それぞれの部に出品できることとします。※応募点数を超えた場合は受付できません。選考は学校側に一任しますが、他のコンクールへの応募歴のない作品とします。

応募方法

- ※個人での応募はできません。必ず学校にて取りまとめの上ご応募ください。
- 応募を希望する学校は、ホームページの支店別小・中学校一覧表にてご確認ください、管轄支店へ令和4年5月12日(木)までに応募希望の旨ご連絡願います。
- 所定の応募票・応募者名簿・内訳表に記入し作品に添え、名簿順にまとめて支店へ直接ご提出いただくか郵送にて応募願います。なお、応募に必要な用紙等についてはJA横浜ホームページに掲載いたしますのでダウンロードをしてご使用ください。
- 作品応募に関するお問合せは、管轄支店へご連絡ください。

応募期間

- 令和4年6月3日(金)まで

課題

■ 小学校 ■

区分	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
半紙の部						
条幅の部						

■ 中学校 ■

区分	第1学年	第2学年	第3学年
半紙の部			
条幅の部			

課題は決まり次第、JA横浜ホームページでお知らせしますので、今しばらくお待ちください。

作品の基準

- 書体 半紙 ◆ おおむね 縦 33cm 横 24cm 一般的に使用されるものと異なるサイズの紙は審査対象外です。
条幅 ◆ おおむね 縦 136cm 横 35cm (画仙紙半切)
- 書体 各学年とも楷書。ただし中学生は行書でもよい。
- 字 体 小学校の学習指導要領の学年別漢字配当表に示す字体に準ずる。
- 応募票 当組合が作成したものを作品の左下に貼付してください。
- 学年・氏名の記入方法 作品には「学年」「氏名」のみ記入する。小学校低学年は「学年」「氏名」ともひらがなが可。
※注意:「●年●組」、「中二」などの表記は審査対象から除外されます。

応募票は漢字で記入

審査

- 応募作品は取りまとめ後、審査会を開催します。 ※審査会の一般公開や当日の作品展示はありません。
- 審査員(予定)

元横浜市立桜台小学校校長	幸柳孝一氏
元横浜市立青木小学校校長	松崎敏次氏
元淑徳大学エクステンションセンター講師	鈴木かおる氏
元横浜市小学校書写教育研究会部長	戸成芳子氏(順不同)

審査結果の発表

- 入選者氏名・在籍学校名等の入った名簿を応募校に公開します。(10月頃の予定)
- また、JA横浜情報誌『A g r i横浜』で横浜市長賞・JA横浜賞作品を紹介するとともに、『JA横浜ホームページ』・『作品集』で横浜市長賞・JA横浜賞・金賞・銀賞作品を紹介します。

作品の返却

- 応募作品は返却いたしません。

褒賞・参加賞

- 横浜市長賞 審査員の推薦により、1点を特別賞として選出します。
- JA横浜賞 審査員の推薦により、小学校の部から2点・中学校の部から1点を特別賞として選出します。

■半紙の部■	金賞	各学年	1点	■条幅の部■	金賞	各学年	1点
	銀賞	各学年	3点		銀賞	各学年	2点
	銅賞	各学年	5点		銅賞	各学年	3点
	佳作	各学年	10点		佳作	各学年	5点

- 入賞者には賞状(銅賞・佳作は除く)および記念品を贈呈します。
- 応募者全員に参加記念品を贈呈します。
- コンクールの趣旨に賛同し作品を応募した学校に対し記念品を贈呈します。
- ※応募作品数・審査により、入賞点数は増減することがあります。

表彰式の開催

- 日時・場所 令和4年9月4日(日)10時00分～12時00分
JA横浜みなみ総合センター(横浜市泉区中田西2-1-1)
- 出席対象者 横浜市長賞・JA横浜賞・金賞・銀賞の受賞者および保護者
- ※表彰式出席対象者への連絡は、別途事前に学校を通じて行います。
- ※表彰式において新聞社等による取材、写真撮影が行われる場合があります。

展示会の開催(展示会はどこでも見学いただけます)

- 日時・場所 令和4年9月4日(日)12時30分～14時00分 JA横浜みなみ総合センター
- 作品 横浜市長賞・JA横浜賞・金賞・銀賞・銅賞の受賞作品
- ※作品を展示する受賞者への連絡は、別途事前に学校を通じて行います。

県コンクール・全国コンクールへの参加

- 当コンクールで横浜市長賞、JA横浜賞、金賞、銀賞に選出された作品は、『JA共済 神奈川県小・中・高校生 書道コンクール』に応募します。また他にも、審査員が特に推奨するものは応募作品に加えることとします(ただし同コンクール開催要項で、応募作品の点数について「学年ごとに半紙・条幅それぞれの部で1点」としていることから、同一の学校・学年から同じ部門で選出があった場合は、「横浜市長賞、JA横浜賞、金賞、銀賞」の順で選出することとします。また、銀賞作品が複数にわたる場合は審査員の判断で最上位の作品1点を応募します。上記のコンクールで最上位に入賞した作品は、『JA共済 全国小・中学生 書道コンクール』に応募します。
- JA横浜書道コンクールでの上記入賞作品を『JA共済 書道コンクール』へ応募する取り扱いとしておりますので、個人での『JA共済 書道コンクール』への直接応募は受け付けておりません。

その他

- 書道コンクールへの応募作品は返却いたしません、JA横浜の一部の店舗等に展示することがあります。
- 応募者氏名や学校名等については入賞者への連絡・関係団体に提供等のコンクール業務に必要な範囲でのみ使用します。
- 入賞作品・表彰式の風景を次回募集パンフレットに使用することがありますのでご了承ください。
- JA横浜ホームページにて作品募集しておりますが、作品提出につきましては応募方法の通りとなりますので、個人での応募はできません。
- 本取り組みはJA共済連地域・農業活性化積立金を使用して活動しています。
- ※表彰式・展示会につきましては、**新型コロナウイルス感染症の状況により、縮小または中止となる場合があります。**
- このコンクールの開催に関する事務局